

好評につき  
再配信

今がラストチャンス!

# 太陽光発電投資と税務のポイント

SDGsなどへの取り組みが求められる昨今、今まで以上に注目が集まっている太陽光発電ですが、「固定価格買取制度」の終了により、単なる投資対象から新たなステージを迎えています。本セミナーではこれから太陽光発電事業を始めるにあたってのポイントから、投資として考えた場合の課税関係をわかりやすく解説します。

視聴可能期間

2022年 10月5日(水) 11:30 ~ 10月11日(火) 17:00

お申し込み期限

10月4日(火) 17:00

## 第一部 (約20分)

### 知って納得! 太陽光のはじめ方

脱炭素社会を実現させるうえで太陽光発電を含めた「再生可能エネルギー」の普及は極めて重要です。太陽光発電事業は、SDGsへ取り組みつつ安定収入と低リスクでの運用が見込めるため、短期間で広く普及しました。しかし今後は固定価格買取制度を利用した発電所の開発が事実上なくなるため、「安定収入」をメリットとして享受できるチャンスは限られます。辻・本郷 スマートアセット株式会社で実際に販売している案件を例に、この「最後のチャンス」の理由をお伝えします。

- 1 なぜ今がラストチャンス? 「固定価格買取制度」とは
- 2 投資としての太陽光発電事業のメリット・デメリット
- 3 太陽光発電事業の具体例

辻・本郷 スマートアセット株式会社  
エネルギー・コンサルティング事業部

中山 寛樹 (なかやまひろき)



辻・本郷 スマートアセット株式会社 (2022年3月に株式会社アルファステップより分社化) エネルギー・コンサルティング事業部所属。固定価格買取制度開始当初から「事業用太陽光発電所」の低圧、高圧、特別高圧案件の開発、営業に従事。「暗号資産マイニングマシン」などの投資案件や中小企業経営強化税制を利用した即時償却案件を担当している。

## 第二部 (約20分)

### 太陽光発電投資に係る税務

事業用太陽光発電投資は比較的低リスクで安定した利回りを稼働できる手段の一つとして、大変魅力的です。第二部では、投資を行なうに当たり、理解しておくべき会計・税務上の留意点を税理士が簡潔にまとめて解説します。この点さえ理解すれば、安心して事業用太陽光発電投資を行なえること間違い無し!

- 1 ケース別 税金の種類、税率
- 2 減価償却方法の選定について
- 3 要注意! 消費税還付の落とし穴
- 4 実際の数字でみるキャッシュフロー

辻・本郷 税理士法人  
法人ソリューショングループ  
シニアコンサルタント / 税理士

月崎 真志 (つきざきまさし)



都内税理士事務所2社を経て、2016年 辻・本郷 税理士法人入社。法人顧問業務として東証プライム上場企業からオーナー企業まで様々な業種・業態の顧問先に対して会計・税務のワンストップサービスを展開している。また、企業再編局面における組織再編スキームの評価及び策定、M&A局面における財務・税務デューデリジェンス及びバリュエーション業務の実施、オーナーの国外転出時における会計・税務サポート等、幅広い業務に従事。

詳細・お申し込み

[https://form.k3r.jp/ht\\_tax/221005](https://form.k3r.jp/ht_tax/221005)

